

# キャリアデザインイベント【刈谷市】

総事業費	907 千円
交付金額	454 千円

## 地域の実情と課題

- ・本市の人口は増加傾向を継続しているが、少子高齢化状態にある。
- ・女性の就労状況については、20代で正社員が最多となるものの、その後は30代で無職、40代以降はパート、アルバイト就労が最多を占めており、就職後、結婚・出産を機に退職し、子育てがひと段落した後に再就職する傾向がうかがえる。
- ・本市の基幹産業である自動車産業界においては、女性の管理職比率が低く、結婚・出産を機に離職することが、その要因と考えられる。
- ・令和元年度に行った「刈谷市男女共同参画に関する意識・実態調査」では、就労意欲があっても家庭内の問題などで諦めなければならない場合もあることがうかがえる。

## 事業の特徴

目まぐるしく変化する時代をポジティブに捉えながら、現在進行形で多彩なキャリアを歩む、先輩社会人(大人)との対話を通じて、就職後のライフプラン・キャリアデザインへの意識や視座を高め、勤労観や職業観の醸成を図ることを目的としたセミナー。

## 事業の効果

- 多彩なキャリアを歩む、先輩社会人(大人)との対話を通じて、就職後のライフプラン・キャリアデザインへの意識を高めることができた。
- ・目標参加者数 50人 ⇒ 達成状況 12人

## 目的・目標

- 女性が結婚・出産を機に退職することについては、女性が就職する際に明確なキャリアデザインに対する意識を持たないことが要因であると考えられる。このため、就職前の女子学生に対し、企業等で活躍するロールモデルの提示などにより、キャリアデザインを明確にし、結婚・出産等のライフイベントに備えた意識付けを行う。
- ・目標参加者数 50人 ⇒ 達成状況 12人

## 連携団体

- ・県内各大学  
所属大学生・院生に対するイベント告知、参加の呼びかけ。
- ・市内企業や起業家  
ロールモデルとなる女性経営者や従業員を派遣。パネルディスカッションやギャザリングセッションにおいて自身のキャリアやライフプランについて質疑応答など対応する。本市独自の女性活躍推進企業認定制度である「刈谷市ハーモニーカンパニー」認定企業にも呼びかけを行った。また、起業家、企業に勤めながら副業で働く方も講師の候補とし、多様なライフプラン・キャリアデザイン、勤労観や職業観を醸成した。

## 今後の課題

大学のキャリアセンターには、テーマや内容について大変共感を受けてもらうことができた。しかし、参加する学生においては、テーマやゲスト講師のキャリア、顔ぶれとも先進的であり、既存の就職事業ほど参加に対する意欲、基礎知識が醸成されていないことから、学生のキャリア形成に資する、参加意欲を向上させるようなテーマや内容の検討を行う。

### ○キャリアデザインイベント

目まぐるしく変化する時代をポジティブに捉えながら、現在進行形で多彩なキャリアを歩む、先輩社会人(大人)との対話を通じて、就職後のライフプラン・キャリアデザインへの意識や視座を高め、勤労観や職業観の醸成を図ることを目的としたセミナー。

(1)日時: 令和4年9月8日 14時~17時

(2)場所: 刈谷市総合文化センターアイリス 401・402会議室

(3)参加者: 12名

(4)講師:

hackjpn CEO 戸村 光氏

社会人ゲスト 株式会社じょさんしGLOBAL Inc. 代表取締役 杉浦 加菜子氏 ほか

(5)内容:

第1 『不確実な時代だからこそ学び、繋がり、挑戦しよう シリコンバレー起業家からのエール(講演)』

第2 『大学生に伝えたい働き方や仕事選びの考え方(パネルディスカッション)』

第3 『社会人の先輩とギャザリングセッション』

第4 『アクションプランの作成&質疑応答』

